



「志」大野中だより

令和4年12月15日(木)

文責:校長 瀬口 勇治

生徒が様々な活動で活躍する姿を見せた2学期が終わります。2年生の修学旅行、1年生のふれあい学級から始まり、文化発表会・合唱コンクール、中体連新人大会など、生徒たちは本当に頑張ることができました。

保護者の皆様には、コロナ禍でなかなか学校行事に多く関わっていただけの場がありませんでしたが、各家庭で、しっかりと生徒を支えていただき、学校の教育活動に対して、ご協力とご支援を賜りました。心より感謝を申し上げます。

学校では、3年生の生徒会役員と2年生の新生徒会役員の引継ぎが行われており、3学期からは、いよいよ2年生が大野中学校の学校行事等の中心となって活動をはじめます。そのために、新しい生徒会役員は12月23日(金)、26日(月)に生徒会リーダー研修会を実施し、生徒会活動の意義や目的、進め方について学びます。この学びが、新しい生徒会役員の大きな成長につながっていくものと期待しています。

教育相談・進路相談【三者面談】、授業参観・学級懇談会(1,2年生)を実施しました。

11月24日(木)～12月5日(月)の期間において、教育相談・進路相談を実施させていただきました。保護者の皆様には、時間を調整していただき、面談にお越しいただきありがとうございました。保護者、生徒、学級担任の三者で2学期を振り返りながら今後についての話をさせていただいたことと思います。特に、3年生は、進路決定の時期が近づいており、進路選択の大切な面談であり、今後の進路に向けた方向付けができたのではないかと思います。



また、12月2日(金)には、1,2年生の授業参観と学級懇談会を実施したところ、多くの保護者の方々においでいただきありがとうございました。

大野城市市制施行50周年記念式典及び大野城未来づくりフォーラムの開催

12月4日(日)に、大野城まどかぴあにて、「大野城市市制施行50周年記念式典」が開催されました。大野城市が「市」となって、ちょうど節目となる年を記念して、「歴史を受け継ぎ 未来へつなげる まどかな市」を市制施行50周年のキャッチフレーズとして記念式典が行われました。大野城市の素晴らしさとこれからますます発展していくことを期待させる式典でした。

第一部では、市民憲章朗読として、市内5中学校代表生徒が集い、想いを込めた朗読が行われました。本校からは、生徒会長の新 心花さんが代表として参加し、堂々とした素晴らしい朗読を行いました。

また、第二部では、ソフトバンクホークスの本多雄一氏のトークやノーベル化学賞受賞の吉野彰氏の特別講演が行われ、盛り上がりました。さらに、第二部のオープニングでは、「国際交流記念スピーチ」として、中学生・高校生の代表1名が英語スピーチを行いました。中学生の代表は、大野城市の英語スピーチコンテストで最優秀賞を受賞した本校の市野 正人さんが行い、素晴らしいスピーチの披露が行われました。

生徒の皆さん、大野城市民としての誇りを持ち、大野城市を愛し、ともに発展できるように頑張りましょう。

主な行事予定

- 12/19(月)生徒会専門委員会
- 12/23(金)終業式、
生徒会リーダー研修会
- 12/26(月)生徒会リーダー研修会
- 12/28(水)～1月4日(水)
学校閉庁日
- 1 / 9(月)祝成人の日「はたちのつどい」
- 1 / 10(火)始業式
- 1 / 11(水)冬休み課題テスト
- 1 / 12(木)～ 小中合同挨拶運動

今年の漢字

一年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が12日、京都・清水寺で発表され、今年は『戦』に決まりました。日本漢字協会が漢字への興味・関心を持ってもらおうと行っているもので、今年で28回目を迎えるそうです。

「今年の漢字」は『戦』で、ロシアのウクライナ侵攻により、「戦」争の恐ろしさを目の当たりにした一年で、円安・物価高による生活上での「戦」い、サッカーW杯などスポーツでの熱「戦」・挑「戦」も注目されたということだそうです。

皆さんは、自分との「戦」に勝てるように頑張りましょう!